平成２８年度
事業報告書

平成２８年４月１日より平成２９年３月３１日まで

公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金

平成２８年度を振り返って

平成２８年度は、ふれあいの広場事業を継続しながら、新たな取組を始めた年となりました。

「ふれあいのスポーツ広場」は、自動車総連からの物心両面にわたるご支援をいただき、過去最高となる、全国41会場を実施いたしました。今年度初めて新潟県において開催することができました。多くの開催地で早期に日程を決めることができ、しっかりとした準備を行うことができました。

誰もが一緒に参加できるユニバーサルスポーツとして、日本福祉大学の藤田紀昭教授により考案された競技も、今年度新たに「ホールインワン」と題した、パラシュートを使用した競技を取り入れました。仙台大学障害者スポーツサポート研究部Co－Act.佐藤一樹さんには“遊びを取り入れた軽スポーツで、人と人との心と体の距離を近くする”をテーマとして「ユニバーサル・レクリエーション」を導入し、試行錯誤しながらも創意工夫を繰り返してきました。また、従前より競技指導をお願いしている、「公益社団法人日本エアロビック連盟」や「日本障害者フライングディスク連盟」のプログラムも、より連携をとりながら、競技内容の充実を図ることができました。

「発達障害児と家族のためのウインターキャンプ」は7回目を実施いたしました。

今年度は、２５家族の参加をいただきました。ゆったりとした運営の中で、日産労連、明星大学、NPO法人土に還る木森づくりの会のボランティアのみなさんをはじめとする実行委員の献身的なご尽力のお蔭で、無事に運営することができました。

「ノンバーバルコミュニケーションワークショップ」は、昨年度と同様に、特別支援学校や障害のある方の施設をを訪問する形で行いました。言語を使わずにコミュニケーションを図りながら、楽しむことのできるプログラムとして本格的に実施いたしました。ファシリテーターをお願いした、庄﨑隆志さん、メイミさんを中心に、日産労連のボランティアも加わり、より深化したプログラムを行うことができました。この事業には、特定寄附金の募集も行い、多くの方に支えていただき開催いたしました。

今後も、今までに積み上げてきた経験を生かしながら、内容の充実とともに、より深化した開発、普及、育成及び調査研究事業も奨めていきたいと考えております。みなさまのご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

平成２９年３月
公益財団法人国際障害者年記念　ナイスハート基金

１．ふれあいの広場事業

1.1 ふれあいのスポーツ広場の実施

開催数：
全国４１会場
共催：
自動車総連
後援：
内閣府、開催都市等
協力：
日本福祉大学
仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act.
（公社）日本エアロビック連盟
日本障害者フライングディスク連盟

日本福祉大学の学生による
「ユニバーサルストレッチ」（裾野大会）

仙台大学の学生による
「ジャンボールリレー」（新潟大会）

新競技「ホール･イン･ワン」（東温大会）

当基金の設立以来、開催を続けているこの事業は、３４年目の開催を迎え、過去最多の全国４１都道府県において開催することができました。今年度は新潟県において初めて開催いたしました。

開催地においては、自動車総連の組合員がボランティアとして大会運営を支え、また家族と共に参加をされる方もおられ、障害のある方とのふれあいを楽しむことが定着してまいりました。

競技は、日本福祉大学教授である、藤田紀昭先生の監修のもと、独自の競技の開発にこだわり、開催してまいりました。

今後、もっと魅力的な競技を開発すると共に、参加いただく障害のある方にとって魅力のある大会とするよう、努力を重ねてまいります。

参加施設・団体	417 団体	11,883 名
実行委員等		4,342 名
参加者合計		16,225 名

平成２８年度ふれあいのスポーツ広場　開催集計表

開催地		日程	会場	参加者数
宮城	仙台	4 月 16 日（土）	元気フィールド仙台	463
宮崎	宮崎	4 月 18 日（月）	宮崎県体育館	524
群馬	高崎	4 月 23 日（土）	ニューサンピア高崎	252
岡山	倉敷	5 月 14 日（土）	倉敷市水島緑地福田公園体育館	394
石川	金沢	5 月 16 日（月）	いしかわ総合スポーツセンター	774
富山	富山	5 月 21 日（土）	富山市八尾スポーツアリーナ	461
広島	広島	5 月 21 日（土）	広島市東区スポーツセンター	651
岩手	盛岡	5 月 23 日（月）	盛岡体育館	439
香川	善通寺	5 月 25 日（水）	善通寺市民体育館	446
長野	須坂	5 月 28 日（土）	須坂市北部体育館	313
栃木	宇都宮	5 月 28 日（土）	宇都宮市清原体育館	447
鹿児島	鹿児島	5 月 30 日（月）	鹿児島市民体育館	410
福島	須賀川	6 月 4 日（土）	須賀川アリーナ	410
茨城	古河	6 月 4 日（土）	古河市中央運動公園総合体育館	568
福岡	北九州	6 月 6 日（月）	北九州市立総合体育館	472
愛媛	東温	6 月 8 日（水）	ツインドーム重信	533
岐阜	関	6 月 8 日（水）	わかくさ・プラザ	357
京都	京都	6 月 12 日（日）	京都市障害者スポーツセンター	342
山口	防府	6 月 12 日（日）	ソルトアリーナ防府	508
山梨	甲府	6 月 13 日（月）	小瀬スポーツ公園	278
兵庫	加古川	6 月 15 日（水）	加古川市立日岡山体育館	434
北海道	苫小牧	9 月 5 日（月）	苫小牧市総合体育館	341
和歌山	和歌山	9 月 21 日（水）	和歌山ビッグウエーブ	535
滋賀	竜王	9 月 25 日（日）	竜王町ドラゴンスポーツセンター	299
秋田	秋田	10 月 4 日（火）	秋田市立体育館	411
熊本	菊池	10 月 22 日（土）	菊池市総合体育館	381
青森	青森	10 月 24 日（月）	新青森県総合運動公園マエダアリーナ	408
千葉	千葉	10 月 24 日（月）	千葉公園スポーツ施設体育館	464
佐賀	佐賀	10 月 26 日（水）	佐賀市立諸富文化体育館	299
神奈川	平塚	10 月 30 日（日）	ひらつかサン・ライフアリーナ	313
埼玉	和光	11 月 5 日（土）	和光市総合体育館	241
島根	松江	11 月 7 日（月）	松江市総合体育館	320
鳥取	米子	11 月 8 日（火）	鳥取県立米子産業体育館	256
東京	日野	11 月 12 日（土）	日野市南平体育館	225
三重	いなべ	11 月 12 日（土）	員弁運動公園体育館	249
新潟	新潟	11 月 15 日（火）	新潟市西川総合体育館	285
大分	中津	11 月 16 日（水）	ダイハツ九州アリーナ	241
静岡	裾野	11 月 19 日（土）	裾野市民体育館	386
愛知	東海	11 月 20 日（日）	愛知製鋼企業年金基金体育館	156
大阪	大阪	11 月 24 日（木）	大阪府立体育会館	552
沖縄	沖縄	3 月 1 日（水）	沖縄市体育館	387
参加者合計				16,225

1.2 発達障害児と家族のためのウインターキャンプの実施

1. 旅行企画／実施
東武トップツアーズ（株）

2. 企画運営：
日産労連／
NPO法人日産労連NPOセンター「ゆうらいふ２１」／
明星大学星山ゼミ

3. 実施主体：
発達しょうがい児と家族のための
Winter Camp 実行委員会

スーパーバイザー：
星山麻木（明星大学教育学部教授）
実行委員長：山口　明
（NPO法人ゆうらいふ２１専務理事）
4. 協力
（NPO）土に還る木・森づくりの会
（NPO）自立支援センター歩歩路

発達障害の子どもが過ごしやすい場づくりと、きょうだい児や親にとってレスパイトの機会とするために、平成２２年度より開催を始めたこの事業も、７回目を迎え、２５家族のご参加をいただきました。

明星大学の学生のみなさんが子どもたちと共に生活をし、サポートにあたると共に、日産労連の組合員さんもボランティアに加わり、サポートをいただきました。自分たちでおやつをつくるなど、御殿場の自然の中をゆったりと楽しんでいただきました。

また、おとなを対象とした楽器づくり音楽のワークショップを実施し、一貫した取組を行うことができました。

１．日時：平成２９年２月１８日～１９日の１泊２日
２．会場：ゆうらいふ御殿場（静岡県御殿場市）
３．参加費：バス利用の場合　大人 7,500 円／子ども 3,500 円
　　現地集合の場合　大人 5,000 円／子ども 2,500 円
４．参加者：　家族数　２５家族　　７４名
　　ボランティア　　７０名
　　総計　　１４４名

1.3 ノンバーバルコミュニケーションワークショップの実施

東日本大震災後の福島の障害のある子どもたちへの取組として、障害のある方を対象とした、お互いが尊重し合えるためのコミュニケーションのあり方について、ノンバーバル（非言語）という手法を用い、楽しみながら体験していただくためのワークショップを実施いたしました。

また、指導者講習として、大人向けのプログラムを宮城県白石市内において実施し、プログラムの質を上げる取組を行いました。

ノンバーバル・コミュニケーションワークショップ
in ふくしま・みやぎ

1. 日時：平成２８年１１月２６日（土）～１１月２７日（日）

2. 場所・参加者

11 月 26 日	福島市立養護学校	１６６名
	（福）あぶくま福祉会だての郷	４４名
11 月 27 日	白石陽光園	６９名
	指導者向けワークショップ	２２名
	白石寿光園	３８名

主催
日産労連ＮＰＯセンター「ゆうらいふ２１」
国際障害者年記念ナイスハート基金

後援
福島県教育委員会

2. 開発、普及および育成事業

2.1 ユニバーサルスポーツのプログラム開発ワークショップの実施

1. 共催
（公財）福島県障がい者スポーツ協会

1. 協力
日本福祉大学
仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act.
福島県立大笹生養護学校中学部

当基金が行っている「ふれあいのスポーツ広場」において開発された、ユニバーサルなスポーツプログラムの実践を元に、障害の有無に関わらず楽しむことのできるスポーツプログラムづくりのための講習会について、４回目として福島県において開催いたしました。

屋内でも団体で行うことができる運動会でのスポーツプログラム開発を目指し、ワークショップ形式にて実施いたしました。

最終日には、福島県立大笹生養護学校中学部の生徒のみなさんに体験いただき、実践の可能性を探りました。

1. 日時　平成２８年８月３１日～９月２日
2. 会場　桑折町民体育館
　　福島県立大笹生養護学校中学部
3. 参加者　２３名

※モデル事業実施時には、福島県立大笹生養護学校中学部の生徒教職員５０名が参加

2.2 ニュースレターの発行

３カ月に１回、賛助会員のみなさまや、事業の参加者などに当基金の活動を紹介するため、ニュースレターを発行しています。印刷物の他、ホームページ上で公開しています。

第９２号－２０１６年６月号
寄稿／ふれあいのスポーツ広場須賀川大会を開催して
報告／ふれあいのスポーツ広場上半期開催報告
報告／ふれあいの広場 in 熊本

第９３号－２０１６年９月号
報告／ユニバーサルスポーツワークショップ
ふれあいのスポーツ広場下半期開催日程
告知／ノンバーバル・コミュニケーションワークショップ in ふくしま
特定寄付金募集

第９４号－２０１６年１２月号
報告／ふれあいのスポーツ広場レポート
ふれあいのスポーツ広場集計表
報告／ノンバーバル・コミュニケーションワークショップ in ふくしま
特定寄付金報告

第９５号－２０１７年３月号
報告／ウインターキャンプ２０１７
平成２９年度事業計画
ふれあいのスポーツ広場日程

2.3 ホームページの開設

平成２４年４月１日の公益財団法人移行とあわせて、ホームページをリニューアルいたしました。分かりやすい内容とすべく、随時更新をしています。

ホームページの URL は、http://www.niceheart.or.jp

2. 4 各事業報告書の発行

各種事業についての報告書を発行いたしました。当基金ホームページにおいて、掲示し無料配布しております。

(1) 平成２８年度ふれあいのスポーツ広場実施報告書
発行：平成２９年３月
頁数：１０４ページ

(2) 平成２８年度ユニバーサルスポーツプログラム研究会実施報告書
発行：平成２８年１０月
頁数：３８ページ

(3) 平成２８年度ノンバーバルコミュニケーションワークショップ実施報告書
発行：平成２８年１２月
頁数：２８ページ

3. 調査研究事業

3. 1 ユニバーサル音楽ワークショップ研究会の実施

障害の有無に関わらず、コミュニケーションを円滑にするための手法として、ワークショップ形式を用いた実践を行っておりますが、その手法を深化させるための研究会を行い、実践につなげるべく学習会を開催いたしました

日時　平成２８年７月２４日（日）１０ 時から１３ 時
会場　ゆうらいふセンター第７会議室（浜松町）
出席者　１９名

日時　平成２８年９月１８日（日）１０時から１４時
会場　ゆうらいふセンター第５会議室（浜松町）
出席者　２０名

当基金が後援した事業

・「第１７回東京都障害者スポーツ大会」
　主催： 東京都、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会
　日時： ５月８日他
・「第２３回共生・共走リレーマラソン」
　主催： 共生・共走リレーマラソン実行委員会
　日時： ５月２９日
・「第４１回わたぼうし音楽祭」
　主催：奈良たんぽぽの会
　日時：８月７日
・「第２０回全日本障害者フライングディスク競技大会」
　主催： 日本障害者フライングディスク連盟
　日時： ７月３１日
・「第３９回全国大会ｉｎくまもと」
　主催： きょうされん
　日時： １０月２２日、２３日
・心の輪を広げる障害者理解促進事業
　主催：内閣府、都道府県／指定都市
　表彰式：１２月２日